

# 未来づくり懇談会（高塩）会議録

日 時：平成29年2月2日（木）  
19：00～20：20

場 所：高塩自治公民館

出席者：市長、教育長、総合政策課長、  
くらし安全環境課長、  
総合政策課長補佐

1 開 会 19：00 進行：秘書広報課長

2 あいさつ 矢板市長

3 出席者紹介

4 矢板市設定テーマ

○持続可能な矢板南部地区のまちづくりについて

・資料に基づき、人口推計等について説明。

Q 1 人口が減らないよう維持していくための具体的施策は。

A 1 総合戦略に基づき、特に安定した雇用の創出、新しい人の流れの創出、結婚出産子育て支援に力を入れて推進していく。

平成 28 年 11 月	やいた未来クラブ婚活イベント実施
平成 29 年 9 月	未来クラブ婚活イベント実施
平成 29 年 11 月	地域少子化対策重点推進事業交付金を受けて事業実施 矢板市未来づくりプロジェクト 「やいた de ハッピーチェーン」 5 回実施 延べ 156 人
平成 30 年 5 月	矢板市婚活イベント企画運營業務委託を実施

Q 2 矢板に仕事があることが一番。若い人も仕事がない場所には住めないなので、力を入れてほしい。

A 2 企業誘致、地場産業の振興に力を入れていく必要があると考える。本年度、矢板南産業団地へ複数企業の誘致が成功し、さらに新たに進出する具体的案件もある。また市内の優良企業が市民に知られていない現状があるので、PRし雇用拡大につなげていきたい。

平成 28 年 12 月	矢板市企業紹介冊子作成 矢板市企業研究セミナー開催
平成 29 年 2 月	やいたUターン意見交換会開催
平成 29 年 11 月	矢板市企業紹介冊子作成

作新祭出展
平成 30 年 2 月 保護者向けセミナー開催

## 5 意見交換

Q 1 県道矢板塩谷線のゴミ。9年前にゴミを撤去したことがあったが、その後ゴミが溜まっている状態が続いている。行政区ではどうしようもない。

A 1 現在、市、県、矢板警察署で協議し本人に撤去するよう指導している。

平成 30 年 1 月 矢板土木事務所でゴミ撤去。バリケード設置。
-----------------------------------

Q 2 川崎小近くの丁字路にある空き家が危険なので撤去してもらいたい。

A 2 空き家自体の撤去は様々な制約があり難しい。

O 3 県道の路肩に車が25年以上放置されている。

平成 30 年 1 月 矢板土木事務所でゴミ撤去。バリケード設置により現在は所有者の敷地内に保管されている。
--

Q 4 矢板那須線バイパスを通学している児童がいる。交通量が多く危険なので、交通指導員の配置を検討してほしい。

A 4 交通指導員の立哨については、学校のPTAに申請してほしい。

交通指導員の立哨については、各小学校。矢板警察署と協議しながら配置を決めているので、各学校のPTAから学校や教育総務課へ要望していただき、関係機関と協議することとなる。
--

Q 5 低所得者が入所できる老人施設を作してほしいとの要望があった。

A 5 様々な補助制度もあるので、個別に事情を相談してほしい。

Q 6 県道矢板塩谷線の交通量が多く、速い速度で追い越しをする車が多い。追い越し禁止にするよう市からも警察に伝えてほしい。

A 6 矢板警察署に伝える。

## 6 閉 会 20:20